

大谷幼稚園グランドデザイン概要図

基本理念

大谷幼稚園設置の意義：

- 【真宗保育の実践】：真宗保育の実践を全国に発信する拠点
- 【学びと育ちの場】：真の学びと育ちを支える真宗保育実践の場
- 【社会に関われる】：子どもの学びと育ちこそ最大の社会貢献

大谷幼稚園の大切にしてきた教育・保育

のびのび } ヒト }
 ときどき } の体験! モノ } との “であい”
 いまいき } コト }

保育目標

真宗保育実践を基盤とする
 子どもの教育研究拠点となる

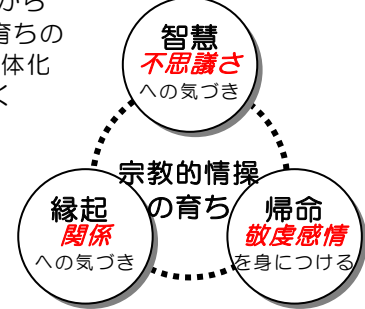
一人ひとりの子ども
 と保護者そして地域
 ・全国のために

真宗の“こころ”に育まれた
のびのび・ときどき・いまいきの体験!
ヒト・モノ・コトとの“であい”

本願に生き
 ともに育つ
 保育

ほとけの子
 子どもたちに学び
 気づかされる
 を実践の基盤
 として展開

「真宗保育」から
 理念及び宗教的育ちの
 確立・公開・具体化
 を進めていく



中期計画 (10年)

I

大谷大学との連携の強化

明確なアウトカムからの展開

具体的な教育・保育内容の再構築と
 保護者そして地域・社会への発信!

教育・保育力の強化

大谷大学を核とする
 幼児教育・保育の研究
 機関との連携から、
 子どもたちのための
 幼児教育・保育の実
 践研究の場となる

社会・地域ニーズを
 見据えた展開・・・
 幼稚園⇒
 さまざまな展開

諸支援力の強化

幼稚園の現場を支え、
 より良い教育・保育実
 践そして保護者や地
 域社会のニーズに対
 応し確固たる“信頼”
 を獲得する

地域 No.1 の
 保育“力”を
 提供する・・・
 真宗保育実践
 の拠点

具体的に展開

社会的な
 認知度の向上
 関心・興味
 募集力UP
 園児数増

II

保育者力の強化

真宗保育実践者として全国を
 リードする保育者集団となる

保育者自身の
のびのび・ときどき・いまいきの体験!
ヒト・モノ・コトとの“であい”

III

職場力の強化

園の良質な教育・保育内容、魅
 力的な待遇を伴うモチベーショ
 ンの高さは学生たちに「憧れ」と「働
 きたいという意欲」を喚起する

IV

健全な財務・施設の 維持管理&待遇改善 力の強化

財務関係での大谷大学との
 連携強化により、効率化を
 図っていく（広報も同じ）
 コストバランスをもった施設
 管理とコストパフォーマンス
 が高く、魅力的な設備投資を
 展開し続けていく
 真宗保育者のリーダーとして
 高いモチベーションと良質な
 教育・保育提供のために、教
 職員の待遇改善サイクルを確
 立していく

密に関連

短期計画 (3年)

大谷大学そして真宗大谷学園と連携した具体的な行動計画

PDCAの実施と結果の公表
 幼稚園&理事会の2段 check

- (1)真宗保育の実践展開 (2)大学との教育・研究連携と強化 (3)大学との連携による保護者・地域支援センター化 (4)大学と一体化した広報戦略の展開
 (5)大学と連携した財務強化策の展開 (6)地域の“園”となるための諸展開：預かり保育、絵本館等 (7)園環境の充実化と魅力UP：園庭整備や施設活用と管理等